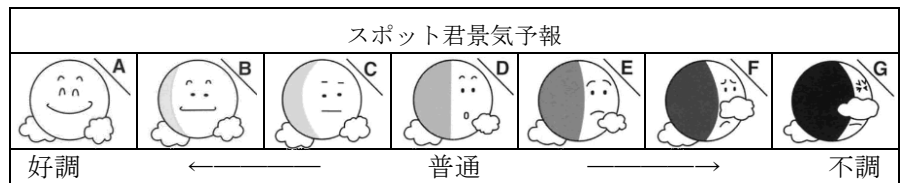


2. 目黒区内中小企業の景況（平成30年1～3月期）

（1）今期の特徴点

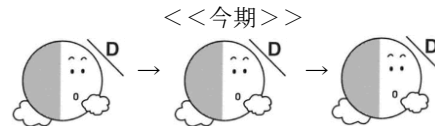


製造業



業況は△5.6で3.2ポイント増とやや改善した。売上額は△3.9で1.4ポイント増と前期並の減少が続き、収益は△5.0で2.7ポイント減とやや減益が強まり、資金繰りは△2.3で8.0ポイント増と大きく窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は1.0ポイント増の△4.6と今期並の厳しさが続く見込み。

卸売業



業況は△9.0で1.3ポイント減と前期並の厳しさが続いた。売上額は△2.0で2.0ポイント増とやや減少を弱め、収益は△14.7で11.1ポイント減と大きく減益を強めた。資金繰りは△2.7で4.2ポイント増と若干窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は2.6ポイント増の△6.4とやや持ち直す見込み。

小売業



業況は△5.6で1.4ポイント減と前期並の低調感が続いた。売上額は4.2で1.8ポイント増と若干増加幅が拡大し、収益は0.9で3.1ポイント増と増加に転じ、資金繰りは△8.9で4.5ポイント増と幾分窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は1.7ポイント増の△3.9と厳しさがやや和らぐ見込み。

サービス業



業況は△11.2で6.2ポイント減と大きく低調感が強まった。売上額は△12.5で2.9ポイント増とやや減少を弱め、収益は△13.5で0.6ポイント減と前期並の減益が続いた。資金繰りは△1.4で4.2ポイント増と多少窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は7.8ポイント増の△3.4とかなり改善する見込み。

建設業



業況は18.0で前期比0.8ポイント減と前期並の好調感が続いた。売上額は12.0で3.2ポイント増、収益は18.7で2.9ポイント増とともにやや増加幅が拡大し、資金繰りは5.2で0.4ポイント減と前期並の容易さが続いた。来期の見通しについては、業況は0.9ポイント減の17.1と今期並の好調感で推移する見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

